



日本植物学会第74回大会 公開シンポジウム

生物多様性研究の現状と課題 生物多様性って何？

文部科学省平成22年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）
「研究成果公開発表（B）」

日時

9/11 ± 13:30~

◆入場無料◆

場所

中部大学
三浦幸平メモリアルホール
(愛知県春日井市)

主催

日本植物学会
第74回大会実行委員会

座長: 渡邊 幹男 (愛知教育大学)

13:30-13:35

はじめに

渡邊 幹男 (愛知教育大学)

13:35-14:15

世界の植物多様性研究—生物多様性情報の集積と活用

伊藤 元己 (東京大学)

14:15-14:55

日本の植物多様性研究—全生態系保全をめざして

矢原 徹一 (九州大学)

14:55-15:05

休憩

座長: 長谷部 光泰 (基礎生物学研究所)

15:05-15:45

植物多様性の分子生物学的基礎—同じ植物の種(しゅ)でも、

場所が違えば異なる遺伝子をもっている

村上 哲明 (首都大学)

15:45-16:25

愛知県の植物多様性—市民参加の調査と最近認識された新種の植物

芹沢 俊介 (愛知教育大学)

16:25

総合討論

各講演の簡単な紹介は、[<http://bsj.or.jp/bsj74/index.html#18>]をご覧ください。

シロバナナガバノイシモチソウの種子



シロバ(ナナガバノイシモチソウ)

ナガバノイシモチソウ



ナガバノイシモチソウの種子